

## ユネスコスクール地域交流会 in 九州が開催されます

来年1月、大牟田市において文部科学省、公益法人ユネスコ・アジア文化センター、大牟田市教育委員会の共同主催により「ユネスコスクール地域交流会 in 九州」が開催されます。

午後は、4つの分科会に分かれ、全国のユネスコスクールのうち大牟田から12校、全国から12校が、それぞれの取り組みについて発表した後、パネルディスカッションを行い、参加者が各テーマについての識見を深めることになっています。

### 「ユネスコスクール地域交流会 in 九州」の概要

場所： オームタガーデンホテル

日時： 平成25年1月11日(金) 9:30~17:00

午前

- 開会行事
- 基調講演 (文部科学省)
- 基調提案 (大牟田市のESD)
- 特別講義 (さかなクン)

午後

- 分科会
  - ①「地域との連携」  
発表校：中友小学校,玉川小学校,延命中学校,他地域より3校
  - ②「ESDを通して育みたい力」  
発表校：大牟田小学校,笹原小学校,白光中学校,他地域より3校
  - ③「学校間交流」  
発表校：明治小学校,大正小学校,大牟田特別支援学校,他地域より3校
  - ④「校内体制」  
発表校：吉野小学校,駿馬北小学校,上官小学校,他地域より3校
- パネルディスカッション
- 閉会行事



翌日の1月12日(土)にはユネスコスクール 子どもサミットが開催されます

## 大牟田市立笹原小学校の実践

### エネルギー・環境学習、地域学習を通して

本校では、全学年を通して環境教育に重点を置き、環境を大切にすることを育てるとともに、環境保全やよりよい環境の創造のために主体的に行動する心情を育てたいと考えています。5年生の総合的な学習の時間「野間川環境調査隊」の学習では、地域を流れる野間川の環境調査を指標生物の調査と透視度テストをもとに行いました。そして、川が汚れていくのは生活排水が主な原因であることを知り、環境を守るためのポスターを作って地域の公民館やお店に掲示をお願いしたり、川の清掃活動に積極的に参加したりして、地域とのつながりを大切にしながら継続的な活動を行っています。



## 大牟田市立勝立中学校の実践

### 伝統文化の体験活動を通して

本校では、伝統文化の体験活動に取り組みました。関西への修学旅行で日本の代表的な工芸品である漆器の加飾体験を行い、それを守る人と交流しました。講師の方から、漆器は日本の伝統工芸品の代表格で、英語では「Japan」と言うことを聞き、「へえ～」という新しい発見をしました。加飾をしてみると、要領は理解できたものの、なかなか思うとおりにいかない生徒もあり、伝統技能の深さを感じたり、歴史的な技能に対して尊敬の念を抱く貴重な経験となりました。

